

パッケージ型自動消火設備試験結果報告書									
試験実施日 年 月 日									
試験実施者									
住所									
氏名									
用途		()項 .			構造		A ・ B ・ C		
延べ面積		m ²			階数		地上階 地下階		
機器	認定型式番号		防護面積		型式		製造者		
	号						設置個数		
試験項目					種別・容量等の内容			結果	
外	パッケージ		設備		_____				
			ユニット	本体		_____			
				表示等		_____			
			同時放射区域		_____				
貯蔵消火剤					種別		消火剤量 ℓ		
観	消火剤貯蔵容器等		蓄圧式		貯蔵容器		_____		
					作動装置 (容器弁開放装置)		_____		
					バルブ類		_____		
					指示圧力計		_____		
			加圧式		貯蔵容器		_____		
					バルブ類		_____		
安全装置		_____							
験	加圧用ガス容器等		機器		加圧用ガス容器		_____		
					容器弁		_____		
					作動装置 (容器弁開放装置)		_____		
					圧力調整器		_____		

試 験 項 目			種 別・容 量 等 の 内 容	結 果		
外 観 試 験		配	管	——		
		加圧用 ガス	種	別		
			ガ	ス 量	MPa	
	起動装 置	感知部	感	知 方 法	——	
			感	知 器	——	
		手	動 起 動 装 置	——		
	受信装 置	表 示 灯 ・ ス イ ッ チ		——		
		防 護 措 置		——		
		予 備 品 等		——		
	選択弁	機 器 等		——		
		外 形 等		——		
	放出導 管	機 器 等		——		
		設 置 状 況		——		
		配 管 系 路		——		
		耐 震 措 置		——		
	放出口	設置方 法	配	置 等	——	
			配 管 と の 接 続		——	
			放 射 障 害		——	
		機 器 等		——		
	電 源	常 用 電 源		V		
非常電源（内蔵型のものに限る。）						
機 能 試 験	作 動 試 験	貯蔵容器、加 圧用ガス容器 等	作 動 装 置 (容 器 弁 開 放 装 置)	——		
			指 示 圧 力 計	——		
			バ ル ブ 類	——		
			圧 力 調 整 器	——		
	選 択 弁	——				
	起 動 装 置	感 知 部		——		
		手 動 起 動 装 置		——		
		警 報 及 び 表 示		——		
	受 信 装 置	復 旧 ス イ ッ チ		——		

試 験 項 目			種 別・容 量 等 の 内 容	結 果
	非 常 電 源	電 源 自 動 切 替 機 能	————	
		端 子 電 圧 ・ 容 量	V AH	
総 合 試 験	総 合 作 動 試 験	選 択 弁 作 動 状 況	————	
		音 響 警 報 作 動 状 況	————	
備				
考				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 選択肢のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。
- 3 Aは主要構造部を耐火構造とし内装制限したもの、Bは主要構造部を耐火構造としたもの又は準耐火建築物で内装制限したもの及びCはA及びB以外のものをいう。
- 4 結果の欄には、良否を記入すること。
- 5 非常電源（内蔵型以外のもの）が設置されているものにあつては、非常電源及び配線についての試験結果報告書を添付すること。